

ワールドカップ
・2026/2027シーズンSAJ強化指定選手及び強化指定外の選手の中から選考する ・1)から順に出場枠数に合わせて選考する ・当該WCが中止になった場合、その参加資格の繰り越しは行わない ※強化指定外の選手を選考する場合、当該WC直近のFISポイントリストにて50以上保有している事 【WC遠征1】 RUKA*1,Val St come*2,Waterville Valley*2, 1)2026/2027シーズンSAJ強化指定S1,2とA1,2ランクの選手 2)2026/2027シーズンWC個人枠を獲得している者 上記基準で枠が余った場合は、以下の基準にて選出する 3)2025/2026シーズン全日本選手権MO・DM種目において、2位以内に入った者 ※枠を超えた場合は、2025/2026シーズン全日本選手権MO・DM種目いずれかのうち、獲得最大FISポイント上位者より選出する。 そのポイントが同点だった場合は、ベースリスト2027上位者より選出する 上記基準で枠が余った場合は、以下の基準にて選出する 4)ベースリスト2027上位者より選出する 【WC遠征2】 Deer Valley*2,Almaty*2 ※1 怪我によりWC遠征1権利者がその全てを欠場した場合、1)2)の次にWC遠征2の出場権利を得られる事とする 1)2026/2027シーズンSAJ強化指定S1,2ランクの選手 2)2026/2027シーズンWC個人枠を獲得している者 3)上記1)と2)を除き【WC遠征1】にて1試合以上参加した選手の中から【WC遠征1】の終了時点でWCオーバーオールランキング最下位の男女1名ずつ以外の選手 ※1が適用された場合はその人数を上記3)の1名に加える 4)2026/2027シーズンSAJ強化指定選手又は強化指定外の選手からWC遠征2選考会(2026年11月6日7日にオーストリアにて開催される大会で実施予定)で最上位者各性別1名ずつ選出する ・最上位者は2試合順位合計→獲得FISポイント合計→ベースリスト上位者の順 ・WC選考会が開催されなかった場合は、2026/2027ベースリスト上位順 上記基準で枠が余った場合は、以下の基準にて選出する 5)2026/2027シーズンSAJ強化指定選手又は強化指定外の選手からWC遠征2選考会(2026年11月6日7日にオーストリアにて開催される大会で実施予定)で4)に次ぐ上位者を選出 ※上位者は2試合順位合計→獲得FISポイント合計→ベースリスト上位者の順 ※WC選考会が開催されなかった場合は、ベースリスト2027上位順 上記基準で枠が余った場合は、以下の基準にて選出する 6)2026/2027シーズンSAJ強化指定選手の中から、ベースリスト2027上位者から選出する 【WCファイナル遠征】 WCファイナルに招待された選手
世界選手権
1)個人出場枠を取得している選手 2)2026/2027シーズンのWCにて3位以内を2回以上獲得した選手 3)2027年3月1日時点でMO、DM、オーバーオール、いずれかWCランキング30位内の者 4)1)を除き2)3)で男女各4名を超えた場合は3)時点でのWCオーバーオールランキング上位順とする
ジュニア世界選手権
コンチネンタルカップ
備考

ワールドカップ
2026/27 SX強化指定選手(S,A,B,D)でSXのFISポイントを125点以上保持している者の内、以下のいずれかの条件を満たす者。 ①S・A指定選手 ②2025/2026シーズンにおいて、FISワールドカップの予選を5回以上通過した経験のある選手 ③2025/2026シーズンにおいて、FISワールドカップで男子16位以内/女子8位以内の成績を1回以上収めた選手 ④2026/2027シーズンにおいて、ECで男子8位以内/女子4位以内の成績を2回以上収めた選手 ⑤2025/2026シーズンにおいて、ECSL 男子16位以内/女子8位以内、且つECで男子8位以内/女子4位以内の成績を1回以上収めた選手 ⑥2025/2026シーズンにおいて、ECで男子8位以内/女子4位以内の成績を2回以上収めた選手 ※対象者が日本のWorld Cup Quota数を超える場合は、①を最優先とし、①>②>③>④>⑤>⑥の順に優先して選出する。
世界選手権
2026/2027 SX強化指定選手(S,A,B,D)で以下のいずれかの条件を満たす者。 ① 2025/2026・2026/2027シーズンにおいて、FISワールドカップの予選を通過した経験のある者 ② 2026/2027シーズンにおいて、ECで男子1位／女子1位の成績を1回以上収めた者 ③ 2026/2027シーズンにおいて、ECで男子8位以内／女子4位以内の成績を2回以上収めた者 ※対象者が日本のWorld Championship Quota数を超える場合は、①を最優先とし、①>②>③の順に優先して選出する。 ※選考対象となる成績の締切は、2027年2月末とする。 ※派遣人数は最大男女各5名とし、そのうち本戦出場は男女各4名まで、男子5人目および女子5人目の選手は補欠とする。
ジュニア世界選手権
2006～2010年生まれの選手のうち、以下のいずれかの条件を満たす者を基本的な選考対象とし、その対象選手の中から、強化スタッフ推薦を踏まえて選出する。 ① 前年度の同大会で予選を通過した者(男子32位以内、女子16位以内) ② 2026/2027シーズンにおいて、FISポイント50点以上を保持している者 ※①および②の条件をクリアしたことのみをもって無条件に出場を認めるものではなく、ポイントを獲得したレース、技術レベル、コースへの適応力、安全性等を強化スタッフが確認し、総合的に判断する。 ※対象者がクォーターを超える場合は、①>②の順に選出する。 ※同一条件で複数の対象者が並んだ場合は、①については2025/26世界ジュニア大会の順位、②についてはFISポイントの上位者を優先して選出する。
コンチネンタルカップ
2026/2027 FIS公認大会参加許可基準に準ずる。 ※出場希望者がQuota数を超える場合は、SAJ強化指定選手を優先し、それ以下はFISポイント上位から順番に選出する ※SAJ強化指定選手はS>A>B>Dの順で優先する。また同ランク内ではFISポイント順に優先する
備考
各主要大会の条件を満たした場合であっても、安全面・競技力等について海外レース帯同コーチスタッフと選手で事前にミーティングを行い、参戦の可否を決定する。 【略称】 WC:ワールドカップ EC:ヨーロッパカップ ECSL:ヨーロッパカップスタートリスト

ワールドカップ
2026/27シーズンFK強化指定選手のうち、以下のいずれかを満たす者。 ① 出場種目のWC個人枠を有する者 ② 出場種目のAランク技術評価基準を満たし、HPIは男女50ポイント以上、SS・BAは女子50ポイント以上、男子90ポイント以上のFISポイントを持する者 ※BAはSSまたはBAのいずれか高いFISポイントを用いる。 ※出場希望者が出場可能枠を上回る場合は、HPIはHP、SSはSS、BAはSSまたはBAのうち上位となるFISポイントランキングを用い、ランキング上位者から順に選出する。 ※HPおよびSSは、それぞれの種目のFISポイントランキングで同順位となった場合、当該種目の直近のFIS大会から順に獲得FISポイントと比較し、高い者を優先する。BAは、選考に用いるSSまたはBAのFISポイントランキングで同順位となった場合、もう一方の種目のFISポイントランキング上位者を優先し、それも同順位の場合は、SSまたはBAのうち高いFISポイントを持する者を優先する。
世界選手権
2026/27シーズンFK強化指定選手のうち、出場種目のAランク技術評価基準を満たした者で、以下のいずれかを満たす者。 ① 2025/26シーズンまたは2026/27シーズンのWCにおいて、男子20位以内、女子12位以内の成績を収めた者 ② FISポイントランキングが男子50位以内、女子30位以内の者 ※WC成績およびFISポイントランキングは、HPIはHP、SS・BAはSSまたはBAのいずれかを用いる。 ※HPIはHPのFISポイントを男女50ポイント以上、SS・BAはSSのFISポイントを女子60ポイント以上、男子90ポイント以上保持する者を対象とし、SS・BAは共通選考とする。 ※2027年2月13日時点で上記出場要件を満たす選手を選考対象とし、出場可能枠の範囲内で、HPIはHP、SS・BAはSSのFISポイントランキング上位者から順に選出する。
ジュニア世界選手権
2026/27シーズンFK強化指定選手かつジュニア世界選手権出場対象年齢の選手のうち、以下のいずれも満たす者。 ① 出場種目のBランク技術評価基準を満たす者 ② FISポイント30ポイント以上を保持する者 ※FISポイントは、HPIはHP、SSはSS、BAはSSまたはBAのいずれか高いポイントを用いる。 ※HP・SS・BAは各種目男女各最大6名とし、出場希望者が出場可能枠を上回る場合は、各種目のFISポイントランキング上位者から順に選出する。 ※ジュニア世界選手権の事前エントリー締切日は、FISからの確定後に別途公表する。
コンチネンタルカップ
2026/27シーズン競技種目別許可基準に準ずる。
備考
【共通事項】 ・各大会の出場要件に用いるFISポイント、FISポイントランキングは事前エントリー締切日時点のものを適用する。 ・各ランク技術評価基準は「2026-2027 全日本スキー連盟 フリースタイルスキー ハーフパイプ(HP) & スロープスタイル(SS)ビックエア(BA)種目 A-D ランク強化指定選手技術評価基準」を適用する。 ・C・Dランク選手が参戦する場合は、帯同者の確保、渡航、宿泊、現地移動等、参戦に必要な各種手配を選手本人が行い、これらに係る費用は全額自己負担とする。